

2020年7月27日

〈報道関係のみなさま〉

人形浄瑠璃 文楽 無観客上演配信 [大阪府文化芸術活動 (無観客ライブ配信) 支援事業]

8月19日 (水) 午前10時配信開始

朝日放送テレビ株式会社 (代表取締役社長: 山本晋也) は、大阪府文化芸術活動 (無観客ライブ配信) 支援事業補助金の交付を受け、人形浄瑠璃文楽の無観客上演配信を実施いたします。

3月以降、文楽の公演は軒並み中止となり、文楽技芸員らは仕事が無い状況が続いています。そんな中、大阪で文化芸術活動に携わる芸能関係者に出演の場を創出するとともに、府民に文化芸術を楽しんでいただく機会を提供する目的で、劇場やライブハウス運営事業者の無観客ライブ配信事業を支援する補助金制度を大阪府が創設しました。この補助金を使ってABCホールで文楽作品を無観客上演し、内容を理解しやすくする字幕をつけて配信します。

上演前には三代澤康司アナウンサーが出演者インタビューとともに演目の内容を解説し、より初心者にも親しみやすいコンテンツ制作を目指します。今回のプロジェクトにより文楽関係者を支援するほか、ネットで無料配信することで幅広い層に大阪の伝統文化を広め、その感動を多くの人と共有することを目指しています。

## 上演演目

はですがたおんなまいぎぬ

### 艶容女舞衣 酒屋の段

『お園のクドキ』として知られる名場面です。不倫相手とともに去っていった夫を思うお園。残された書き置きを読んで涙する姿が人形の繊細な動きによって表現され、そこに三味線と太夫の浄瑠璃が加わることでより情感豊かな場面となり観る者の心を打ちます。

だておすめこのひがのこ

### 伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段

『八百屋お七』として知られる物語。恋人の命を救おうと閉じられた江戸市中の木戸を開けるため、火の見櫓の半鐘を鳴らすお七。見つければ火炙りの刑になる覚悟を決め、雪で凍りついた梯子を滑り落ちながら櫓に昇るお七を人形遣い・太夫・三味線が三位一体の技を駆使して表現します。

## スケジュール

無観客上演 2020年7月30日 (木) 午後2時～ 会場: ABCホール

配信サイト 2020年8月19日 (水) 午前10時～ (終了日未定)

<https://www.asahi.co.jp/event/bunraku2020/>

※無料配信です

出演

人形遣い…吉田玉助、桐竹紋吉、吉田玉路、豊松清之助  
太夫…豊竹睦太夫 三味線…鶴澤友之助、鶴澤燕二郎  
司会進行…三代澤康司アナウンサー

人形浄瑠璃  
**文楽** 無観客上演  
配信プロジェクト

2020年8月19日(水) 午前10時 配信開始  
<https://www.asahi.co.jp/event/bunraku2020/> ※無料配信

ABC文楽2020 検索 大阪府文化芸術活動(無観客ライブ配信)支援事業

艶容女舞衣  
はですがたおんなまゝいぎぬ  
酒屋の段  
さかや

伊達娘恋緋鹿子  
だてむすめこいのひがのこ  
火の見櫓の段  
やぐら

イラスト:中西らつ子

人形				
太夫		三味線		

司会 三代澤康司 (ABCアナウンサー) 企画制作 ABC TV